



JR東日本でも「やっと、ヘルプマーク」導入！

JY 山手線からスタート！

在来線の全優先席付近へ掲出へ！




援助が必要な方のマークです。
席をおゆずりください。

Please offer your seat to passengers
with medical conditions.

再三再四に渡る労使議論を繰り返すも
JR東海・JR西日本に遅れ
東京オリンピック・パラリンピックを
1年後に控えてようやく導入！

JR東日本は「行政からの要請があれば導入する」という積極的でない姿勢でした。多様なお客さまの視点に立脚したサービスの提供で、人間労働の意義を高めよう！

◆ ヘルプマークとは ◆

援助や配慮を必要としているのに、外見だけではわかりづらいことから、周囲へ視覚的に知らせるためのマークです。周囲の人々もマークを見た際に、手を差し伸べ易くなり、東京都が作成しました。現在、東京都だけでなく、道府県をはじめとする地方自治体や、企業においても導入が進んでいます。

鉄道会社では、東京都交通局からスタートし、多くの民鉄各社に続き、JR西日本・JR東海でも導入されました。

東京地本は、JR東日本東京支社との労使議論の際、再三再四に渡りヘルプマークの導入を提言してきましたが、今月中旬の山手線を皮切りに、在来線の全優先席付近への掲出が決定しました。今後は、ヘルプマークの更なる普及・拡大へ努め、「誰もが安全に安心して利用できる鉄道の実現」をめざし、ヘルプマークの認知度の向上にも努めていきます。組合員の皆さんも、ご協力をお願いいたします。

◆ エスカレーターは立ち止まって乗る「乗り物」です ◆

現在、ネット上でも話題になっていますが、公益財団法人・東京都理学療法士協会が「**わ**けあってこちら側で止まっています。」キーホルダーを発行しています。エスカレーターは、右空け・左空けの議論もありますが、本来は立ち止まって乗る乗り物です。駆け上がったたり、駆け下りたりする方が多くいるのも現実ですが、様々な理由で慣例や慣習に沿えない方もいます。エスカレーターは安全の為、立ち止まって乗るようにしましょう。



公益財団法人・東京都理学療法士協会の発行するマーク